

常 総 市



農委だより



農業委員会が新体制でスタート

会長に 増田 亮 委員 会長職務代理者に 内海 浩之 委員



農業委員 19名 / 農地利用最適化推進委員 17名

第35号

発行月：令和5年10月

編集：農委だより常総編集委員会

発行：常総市農業委員会

0297-23-9013

このたびは本年7月30日の農業委員任期満了に伴う改選により、去る7月31日の臨時総会において、ご推挙を賜り会長に就任いたしました。その職務の重大さ、責任の大きさに身の引き締まる思いでございます。常総市農業委員会の発展のために、誠心誠意努力する所存でございます。

さて、当農業委員会は、19名の農業委員が市長から任命され、また、担当区域において現場活動を主に行う17名の農地利用最適化推進委員を委嘱し、3年間の任期を開始いたしました。

農業委員、農地利用最適化推進委員相互が的確に機能、連携することで、主たる業務である農地等の利用の最適化の推進であります。「担い手への農地利用の集積・集約化」、「遊休農地の発生防止・解消」、「新規参入の促進」、また、地域農業の将来の在り方を計画する「地域計画」の策定の実行に向けて、関連機関等と協議を進めてまいります。

皆さま方より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

会長就任にあたって



増田 亮 会長



農地の売買、貸借、転用等は、農業委員会に申請が必要です。申請書等を常総市のホームページに掲載しておりますので、ご活用ください。

また、農業に関することは私たちに相談ください。

農業委員紹介

農業委員は、主に農地法に基づく許認可を審議します。



石塚 勝
大生郷町
2 期



渡辺宏行
花島町
2 期



田中三男
新井木町
1 期



長塚和実
坂手町
1 期



浅野 清
上蛇町
1 期



井沢利行
国生
1 期



倉持和子
菅生町
1 期



折原一己
左平太新田
3 期



染谷幸子
大塚戸町
3 期



永瀬仁一
中山町
2 期



稲葉知信
古間木
2 期



荒木正治
豊岡町
2 期



倉持 治
本石下
2 期



高橋敏明
原宿
2 期

凡例

氏名
住所(大字)
就任期数

※議席番号順



増田 亮
三坂町
9 期



内海浩之
杉山
5 期



鈴木将之
内守谷町
5 期



古谷克美
大生郷町
3 期



下村利治
館方
3 期

倉吉 系 佐 染 野 渡 古
持 田 賀 藤 谷 口 邊 谷
信 宏 正
雄 博 達 弥 清 永 己 保
② ② ② ① ① ① ① ②

農地利用最適化推進委員

倉野 中 塚 飯
持 口 島 田 村
孝 孝 忠 一 二 男
男 夫 清 男
② ① ③ ② ①

農業委員

退任された農業委員
農地利用最適化推進委員

このたびの改選に伴い、次の方々が委員を退任されました。多大なる業績に対し、深く敬意を表します。

長い間、大変お疲れ様でした。
(敬称略、○数字は就任期数)

農地利用最適化推進委員紹介

推進委員は、担当する地区において現場活動を行います。

農地利用最適化推進委員は、農地等の利用の最適化の推進（①担い手への農地利用の集積・集約化②遊休農地の発生防止・解消③新規参入の促進）を図るため、次のような現場活動を行います。

- ①地域計画など、地域の農業者等の話し合いを推進
- ②農地の出し手・受け手へのアプローチを行い、農地利用の集積・集約化を推進
- ③遊休農地の発生防止・解消を推進



第6区(菅原)
宅間 広
大生郷新田町



第5区(豊岡)
小林 茂
豊岡町



第4区(三妻)
小林仁一
中妻町



第3区(五箇)
慶野正一
三坂新田町



第2区(大生)
大島定男
箕輪町



第1区(水海道)
堀越健太郎
水海道天満町



第12区(石下)
岡野幹夫
本石下



第11区(大塚戸)
横島 剛
大塚戸町



第10区(菅生)
倉持政美
菅生町



第9区(内守谷)
瀬崎修一
内守谷町



第8区(坂手)
菊田和男
坂手町



第7区(大花羽)
古井 猛
羽生町

凡例

担当地区
氏名
住所(大字)



第17区(飯沼2)
秋葉雅男
崎房



第16区(飯沼1)
飯塚宗男
古間木



第15区(岡田)
石嶋照夫
篠山



第14区(玉)
倉田光雄
原宿



第13区(豊田)
大林健一
豊田

※飯沼1＝鴻野山・鴻野山新田・古間木新田・古間木沼新田・古間木・馬場新田・大沢・大沢新田
飯沼2＝馬場・栗山新田・左平太新田・孫兵工新田・崎房

農地調査班編成

◎は班長 ○は副班長
上から農業委員、推進委員

1班(水海道東部)

- ◎永瀬 仁一
- 田中 三男
- 増田 亮
- 浅野 清
- 堀越健太郎
- 大島 定男
- 慶野 正一
- 小林 仁一

2班(水海道西部)

- ◎古谷 克美
- 荒木 正治
- 石塚 勝
- 渡辺 宏行
- 小林 茂
- 宅間 広
- 古井 猛

3班(水海道南部)

- ◎鈴木 将之
- 染谷 幸子
- 長塚 和美
- 倉持 和子
- 菊田 和男
- 瀬崎 修一
- 倉持 政美
- 横島 剛

4班(石下東部)

- ◎下村 利治
- 高橋 敏明
- 倉持 治
- 岡野 幹夫
- 大野 健一
- 倉田 光雄

5班(石下西部)

- ◎折原 一己
- 稲葉 知信
- 井沢 利行
- 石嶋 照夫
- 飯塚 宗男
- 秋葉 雅男

農地の賃借料情報

令和4年1月から令和4年12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10aあたり)は、以下のとおりとなっております。

1 田(水稲)の部 (令和5年4月1日)

締結(公告)された地域名		平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
水海道地区	基盤整備地域	15,600	25,300	5,500	575
	未整備地域	14,200	16,500	5,300	72
石下地区	基盤整備地域	15,000	22,000	9,500	176
	未整備地域	13,700	16,500	5,500	17
(参考)常総市平均		15,300			843

2 畑(普通畑)の部


締結(公告)された地域名		平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
水海道地区		9,900	20,000	4,400	335
石下地区		10,900	17,000	4,000	136
(参考)常総市平均		10,200			471

- *1 この情報は、農地法第52条の規定により、賃借料の目安として提供するものです。
- *2 この情報は、令和4年中に実際に締結された賃貸借契約の賃借料データを集計したものです。
- *3 基盤整備地域とは、土地改良などにより圃場整備が完了している地域です。
- *4 データ数は、集計に用いた筆数です。
- *5 賃借料を物納支給(水稲)としている場合は、60kg当たり11,000円に換算しています。
- *6 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。
- *7 「(参考)常総市平均」の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です。

営農と暮らしに役立つ

全国農業新聞

発行日 毎週金曜日
購読料 一ヶ月七百円
申し込みは農業委員会へ





国が支える 安心が大きくなる



担い手積立年金

[愛称]

魅力いっぱい農業者年金

国民年金の被保険者で年間60日以上農業に従事されている方は誰でも加入できます。認定農業者など一定の条件を満たす農業者には保険料の助成もあります。また、その他にも様々なメリットがあります。

① 担い手には保険料の国庫補助制度があります。

② 社会保険料控除など税制面での優遇があり、節税になります。

③ 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代でも安心。

④ 保険料は自分で選べ、いつでも変更ができます。(月額2万円から6万7千円の間で千円単位)

⑤ 80歳前に亡くなった場合は死亡一時金が遺族へ支給されます。

加入要件

- ① 20歳以上65歳未満
- ② 国民年金第一号被保険者
- ③ 年間60日以上農業に従事

編集後記

農業委員会委員の改選に伴い、「農委だより常総」の編集委員も新しいメンバーとなりました。紙面もカラーとなり、リニューアルしました第35号をお届けします。農家の皆さんに喜んでいただける農委だよりを編集委員一同目指して頑張ります。

	(委員長)	(委員)		(委員長)
石倉	瀬宅	堀井	倉長	石浅
嶋田	崎間	越沢	持塚	塚野
照光	修	健	利	和
夫雄	一	太郎	行治	実勝
				清亮
				浩之

農委だより常総の編集委員